

第3 商店街代表者アンケート調査・ヒアリング調査

1 アンケート調査・ヒアリング調査の概要

(1) 調査目的

商店街の代表者を対象として、アンケート調査及びヒアリング調査を実施し、商店街の現状や課題などを把握します。

(2) 調査項目

①概要

組織形態、結成時期、会員・役員数、事務所、商店街組織・活動、会費、活動経費等

②業種・業態の構成

業種別店舗数、新規開業・廃業商店数、業種・業態の転換、不足している業種等

③立地環境、商圈と顧客特性

立地環境、商圈範囲、環境変化と予測、来街者の客層・年齢、交通手段等

④商店街の景況

過去の売上げ変化、今後の売上げ予想、売上げ増減の要因、空き店舗数と対策等

⑤販売促進活動、情報化、環境問題、観光振興、高齢化対策、地域活動の現状、考え方・

方向性、具体的な方策

(3) 調査仕様

①調査範囲 区内商店街の代表者

②標本数 52 サンプル（中央区商店街連合会加盟 33 商店街、未加盟 19 商店街）

③調査方法 【アンケート】各商店街代表者へ調査票を直接配布

【ヒアリング】各商店街代表者を訪問し、アンケート回収時に不明点についてヒアリングを実施

④調査期間 平成 26 年 9 月

⑤回収数・回収率 50 サンプル（96.1%）

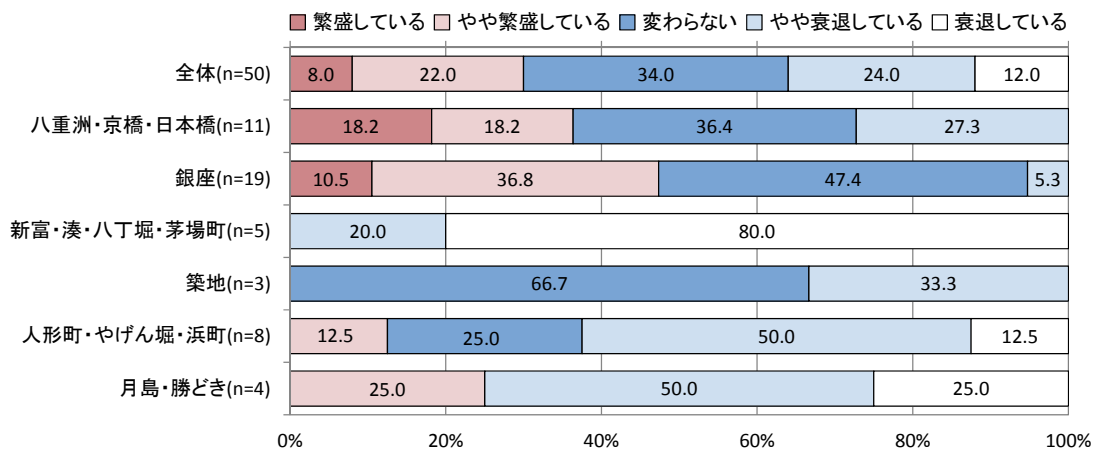
2 アンケート調査結果

(1) 商店街の状況について

ア 商店街の景況

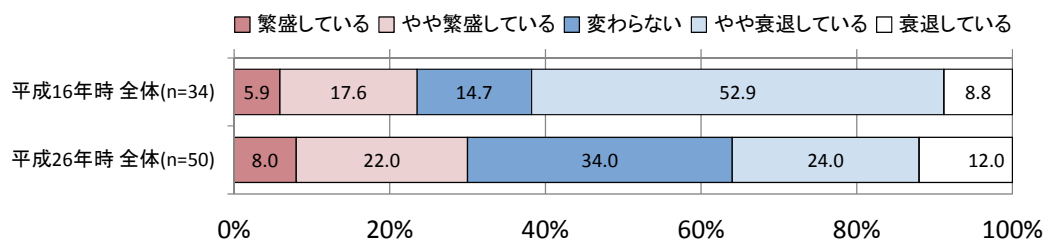
各商店街の現在の景況については、「変わらない」が 34.0%と最も多くなっていますが、地区別に見ると、八重洲・京橋・日本橋や銀座では、「繁盛している」や「やや繁盛している」が多く、特に銀座では5割近くが繁盛していると感じています。一方、新富・湊・八丁堀・茅場町や人形町・やげん堀・浜町、月島・勝どきでは、「やや衰退している」、「衰退している」が多い傾向にあります。

図表 S3-1 商店街全体の現在の景況（地区別）



商店街の現在の景況を、平成 16 年実施の調査結果と比較すると、「やや衰退している」が減少し、「やや繁盛している」や「変わらない」が多くなっています。

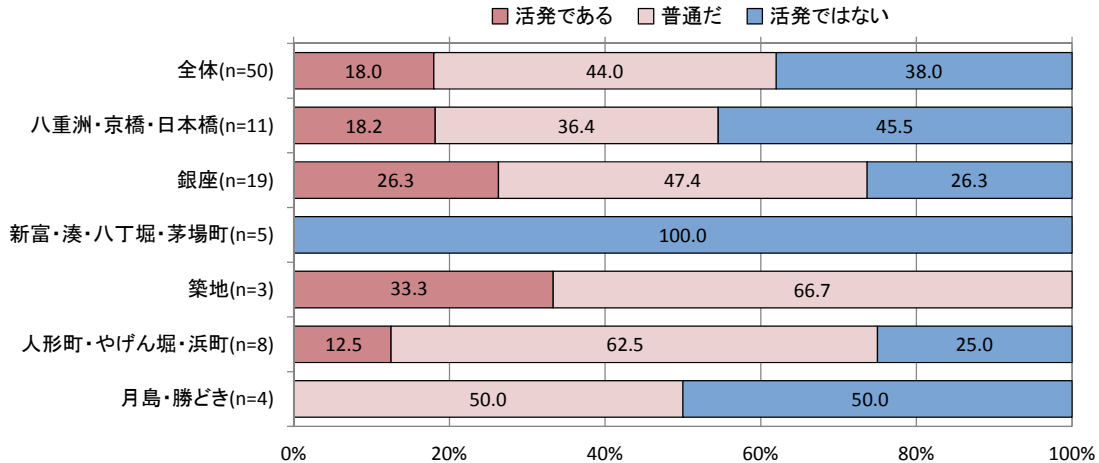
図表 S3-2 10 年前と比較した商店街全体の現在の景況



イ 商店街の活動状況

商店街における組織活動の活発さについては、「普通だ」が44.0%と最も多くなっています。地区別に見ると、銀座や築地では「活発である」が、人形町・やげん堀・浜町は「普通だ」が、その他の地区では「活発ではない」がそれぞれ多い傾向にあります。

図表 S3-3 商店街活動の状況（地区別）



ウ 商店街が抱える問題点

区内商店街が抱えている問題点は、「駐輪・駐車場の不足」、「店主の高齢化」などが共通の問題として多くなっています。地区別に見ると、上記以外の問題点として、八重洲・京橋・日本橋では「都市環境の変化」や「商店街加入店の減少」、銀座では「商店街活動が消極的」、築地では「イベントスペースの不足」等、新富・湊・八丁堀・茅場町や人形町・やげん堀・浜町、月島・勝どきでは「後継者の不足」や「集客核がない」などがあがっています。

図表 S3-4 商店街が抱える問題点（地区別）

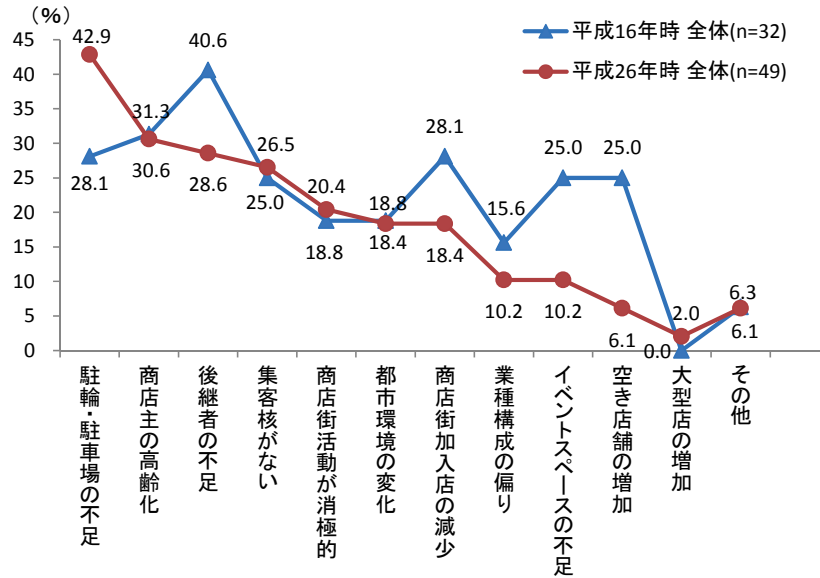
(単位: %)

	駐輪・駐車場の不足	店主の高齢化	後継者の不足	集客核がない	商店街活動が消極的	都市環境の変化	商店街加入店の減少	業種構成の偏り	イベントスペースの不足	空き店舗の増加	大型店の増加	その他	不明
全体(n=50)	42.0	30.0	28.0	26.0	20.0	18.0	18.0	10.0	10.0	6.0	2.0	6.0	2.0
八重洲・京橋・日本橋(n=11)	45.5	45.5	27.3	36.4	18.2	45.5	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
銀座(n=19)	31.6	15.8	15.8	10.5	21.1	5.3	15.8	15.8	10.5	10.5	0.0	5.3	5.3
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=5)	0.0	60.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
築地(n=3)	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
人形町・やげん堀・浜町(n=8)	62.5	12.5	37.5	37.5	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0
月島・勝どき(n=4)	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

(注) 網掛けは30%以上。

商店街が現在抱える問題点を、平成16年実施の調査結果と比較すると、「駐輪・駐車場の不足」が大幅に多くなっており、「集客核がない」、「商店街活動が消極的」などもやや多い傾向にあります。一方、「後継者の不足」や「商店街加入店の減少」、「イベントスペースの不足」、「空き店舗の増加」などが少なくなっています。

図表 S3-5 10年前と比較した商店街が抱える問題点



商店街組織が抱えている問題点は、「役員の高齢化」や「役員人材の不足」、「会員の減少」が多くなっています。地区別に見ると、上記以外の問題点として、八重洲・京橋・日本橋では「未加入者の増加」、人形町・やげん堀・浜町では「財源の不足」、新富・湊・八丁堀・茅場町や月島・勝どきでは「商店街の将来ビジョンが持てない」などがあがっています。

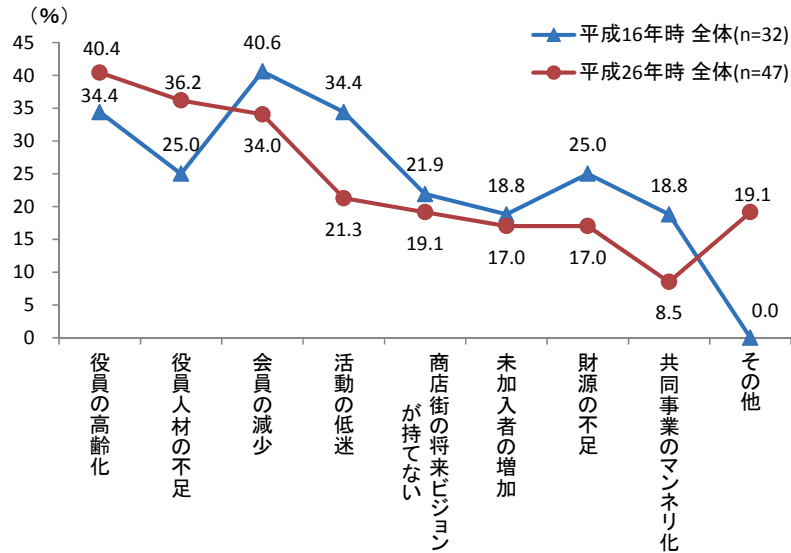
図表 S3-6 商店街代表者が認識している商店街組織が抱える問題点（地区別）

	役員の高齢化	役員人材の不足	会員の減少	活動の低迷	商店街の将来ビジョンが持てない	未加入者の増加	財源の不足	共同事業のマンネリ化	その他	不明
全体(n=50)	38.0	34.0	32.0	20.0	18.0	16.0	16.0	8.0	18.0	6.0
八重洲・京橋・日本橋(n=11)	27.3	36.4	27.3	27.3	0.0	54.5	9.1	9.1	9.1	9.1
銀座(n=19)	26.3	36.8	26.3	10.5	5.3	5.3	10.5	5.3	26.3	5.3
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=5)	60.0	0.0	80.0	60.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
築地(n=3)	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
人形町・やげん堀・浜町(n=8)	50.0	37.5	12.5	12.5	25.0	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5
月島・勝どき(n=4)	75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0

(注) 網掛けは30%以上。

商店街組織が現在抱える問題点を、平成16年実施の調査結果と比較すると、「役員の高齢化」や「役員人材の不足」が多い傾向にあり、「会員の減少」や「活動の低迷」、「財源の不足」、「共同事業のマンネリ化」などは少ない傾向にあります。

図表 S3-7 10年前と比較した商店街組織が抱える問題点



商店街として対応が必要な社会経済環境の変化は、「消費者情報の多様化」や「地価、不動産価値の急変化」、「消費動向の堅実化」が多くなっています。地区別に見ると、上記以外の変化として、新富・湊・八丁堀・茅場町では「コンビニエンスストアの増加」、築地では「流通システムの情報化の進展」、月島・勝どきでは「居住人口の増加」などがあがっています。

図表 S3-8 商店街として対応が必要な社会経済環境の変化（地区別）

(単位: %)

	消費者情報の多様化	地価、不動産価格の急変化	消費動向の堅実化	コンビニエンスストアの増加	流通システムの情報化の進展	居住人口の増加	近隣区の大型量販店の増加	新業態の展開	ディスカウント業態の増加	郊外の商業地整備の進展	その他	不明
全体(n=50)	42.0	30.0	30.0	18.0	18.0	14.0	10.0	6.0	6.0	6.0	18.0	6.0
八重洲・京橋・日本橋(n=11)	45.5	27.3	45.5	18.2	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	18.2	0.0
銀座(n=19)	47.4	42.1	21.1	5.3	15.8	5.3	0.0	5.3	5.3	15.8	15.8	5.3
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=5)	0.0	40.0	60.0	60.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
築地(n=3)	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
人形町・やげん堀・浜町(n=8)	37.5	12.5	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	12.5
月島・勝どき(n=4)	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

(注) 網掛けは30%以上。

3 ヒアリング調査結果

(1) 商店街の現状について

ア 商店街の景況と活動内容

商店街の景況は、地区によってさまざまですが、観光客の増加や商業施設のオープンによりにぎわっている地区がある一方、企業の撤退等により顧客が減少している地区も見られます。

商店街活動は、祭りや清掃活動などを中心に実施されており、銀座や築地で活動が活発な傾向があります。

地区	商店街の景況	商店街の活動内容
八重洲・京橋・日本橋	<ul style="list-style-type: none"> 八重洲エリアは、駅ナカ（東京駅）、地下街の充実により、以前に比べて顧客が減少傾向。 日本橋エリアはコレドのオープン以降、以前に増してにぎわいが創出。 	<ul style="list-style-type: none"> 街灯整備の実施 イベントや祭りの実施
銀座	<ul style="list-style-type: none"> 全体的のにぎわっており、繁盛している傾向あり。 	<ul style="list-style-type: none"> 祭りの実施 年末年始のイルミネーションの実施 ホームページの開設・運営 無料公衆無線 LAN 環境の整備 清掃活動、美化活動の実施
新富・湊・八丁堀・茅場町	<ul style="list-style-type: none"> 商店が点在している場合が多く、主要なターゲットとなっているビジネス顧客も、法人企業の撤退などにより来客数が減少傾向。 	<ul style="list-style-type: none"> クーポンの実施
築地	<ul style="list-style-type: none"> 近年は、観光客を中心ににぎわっており、繁盛している傾向あり。 	<ul style="list-style-type: none"> イベントや祭りの実施 ホームページ開設、モバイル連携 ゴミ集積場での分別の徹底 案内マップの作成、案内所の設置 外国語対応 一般及びプロ向けセミナーの開催
人形町・やげん堀・浜町	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的な誘客スポットを中心に繁盛している傾向あり。 近年は、メディア（観光、ドラマ）など影響により以前にも増して来客数が増加。 	<ul style="list-style-type: none"> 清掃活動の実施 歩道の整備 メディアによる情報発信の促進 案内マップの作成
月島・勝どき	<ul style="list-style-type: none"> 月島エリアでは、にぎわいがあり繁盛している傾向あり。 勝どきエリアでは顧客が減少傾向。 	<ul style="list-style-type: none"> 祭りの実施 ホームページの運営 ポイントカードの実施 清掃活動、防災活動の実施

イ 商店街の組織上の問題と他商店街との連携

商店街の組織上の問題点については、会員の減少や人材不足などがあがっています。他商店街との交流・協力・連携については、八重洲・京橋・日本橋や人形町・やげん堀・浜町などの一部の商店街では実施されている傾向があります。

地区	商店街の組織上の問題点	他商店街との交流・協力・連携
八重洲・京橋・日本橋	<ul style="list-style-type: none"> ・八重洲エリアの商店街では、一部の役員が複数の商店街に所属。会員は高齢化しており、次世代人材育成が課題。 ・日本橋エリアは、若手が中心となった企画部会などがあり、活動が活発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・八重洲エリアの商店街では、一部の役員が複数の商店街に所属しており、連携した事業は多数実施済。 ・日本橋エリアでも、2つの商店街はほぼ構成が同じであり、一体となって取組を実施。
銀座	<ul style="list-style-type: none"> ・ビルテナントの増加などにより、商店街の会員数が減少傾向。 ・会員には経営が多忙で商店街活動に参加できない状況あり。 ・上記のことから活動するうえでの費用や人手が不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全銀座会を通じて交流している場合が多い。 ・祭りやイルミネーションなどのイベント時に協力・連携して場合も見られるが、各商店街での活動に留まっている傾向あり。
新富・湊・八丁堀・茅場町	<ul style="list-style-type: none"> ・会員不足や、役員の高齢化などにより、定期的な事業に取り組んでいる商店街は少ない。 ・チェーン店や若い経営者による出店が見られるものの、現時点では組織への勧誘は未実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流はあまりなく、活動の協力や連携は、現時点ではほとんどない。
築地	<ul style="list-style-type: none"> ・近年のにぎわいもあり、商店街活動に対する会員の意識は高い。 ・築地には、町会の青年部があり、若手同士の仲間意識は強い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・築地内では、3商店街と2町会で「NPO法人築地食のまちづくり協議会」が設立されており、地区内における組織の連携を促進。
人形町・やげん堀・浜町	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の役員が高齢化してきているため、次世代の人材育成が課題。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人形町エリアにおいては、連携している事業あり。
月島・勝どき	<ul style="list-style-type: none"> ・月島エリアでは、若い経営者は少なく、店舗経営に手一杯であるため商店街活動に参加できない状況あり。 ・勝どきエリアでは、再開発などの影響により店舗が減少しており、商店街活動に取り組む人材が不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流があまりなく、活動の協力や連携は、現時点ではほとんどない。

(2) 商店街における今後の展開について

環境変化・イベントに対する期待は、観光客の増加や居住人口の増加が多くあげられています。そのため、今後の取組としても観光客への対応や周辺に居住する住民を対象とした取組が中心になっています。

地区	環境変化・イベントに対する期待	今後の取組
八重洲・京橋・日本橋	<ul style="list-style-type: none"> ・八重洲エリアは、ビジネス客をターゲットにしているが、競争が激しく顧客は減少傾向。また、観光客は多く流れて来ず、宿泊施設がないため期待薄。 ・日本橋エリアは高齢者中心だった客層が、コレドを中心とした誘客スポットから若年層や観光客が多数来客。 	<ul style="list-style-type: none"> ・八重洲エリア ⇒客引きなどが問題となっている店舗への対応（現在も継続中） ・日本橋エリア ⇒室町大通会と日本橋北詰商店会の統合 ⇒増加する新しい顧客層への対応（夜間の風紀、バリアフリーなど）
銀座	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人の観光客が増加。2020年に向けてより増加すると予想。 ・月島や勝どきなどの周辺地区の人口増加により、近隣からの来街も期待。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人客対応に向けたフリーWi-Fiやインフォメーション等の整備 ・銀座の「清潔」で「安心・安全」というイメージを維持するための美化・緑化活動や、外国人観光客増加による治安の悪化を防ぐための防犯対策
新富・湊・八丁堀・茅場町	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺のビジネステナントも空き店舗が目立ちつつある。 ・新住民（特に子育て世代）が流入。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民との接点創出（商店街では、土日閉店や生鮮品などを提供できる商店が無い）
築地	<ul style="list-style-type: none"> ・生鮮食品を一般消費者に販売するための取組やまちづくりを行った結果、自然と観光客が増加。観光客は今後さらに増加すると予想。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックに向けた観光事業としての築地のブランド力の向上 ・販売促進として、築地全体で一括受注・一括配送ができる仕組みの構築 ・リバーサイドの立地を生かした海上交通などの取組
人形町・やげん堀・浜町	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックに向けて、観光客の誘客が期待。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型駐車場の整備（観光バス等） ・外国人観光客への対応 ・リバーサイドの活用（やげん堀） ・周辺住民との接点創出（やげん堀）
月島・勝どき	<ul style="list-style-type: none"> ・月島エリアでは、外国人観光客が増加することを期待。 ・勝どきエリアでは、増加している居住者を、商店街に顧客として呼び込むことが困難。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の増加に対応するイベント活動の実施や駐車場の整備

4 アンケート調査票

商店街代表者アンケート調査票

■ 貴商店街のプロフィールについて
 該当の箇所にご記入または○をつけてください。

商店街の名称	_____		
所在地	〒 _____		
連絡先	電話番号	FAX 番号	
代表者名	氏名	年齢	歳
記入者名	氏名	役職	
結成時期	明・大・昭・平	年	
法人化した時期	明・大・昭・平	年	

■ 貴商店街の概要について

問1：貴商店街の組織形態をご記入ください。(○はひとつ)
 1. 任意団体(未組織) 2. 商店街振興組合 3. 事業共同組合 4. その他()

問2：会員数(組合員数)及び役員数(役職別)等をご記入ください。	正会員数(名)	準会員数(名)	未加入者数(名)
	役員数	理事長・会長(名)	副理事長・副会長(名)
		理事・役員(名)	

問3：会員数は3年前と比べて変化しましたか。(○はひとつ)
 1. かなり増えた 2. すこし増えた 3. 変わらない 4. すこし減った 5. かなり減った

問4：現在の役員の平均年齢をご記入ください。(○はひとつ)
 1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

問5：商店街に専用の事務所がありますか。
 1. ある(名) 2. ない

問6：商店街事務所に専任職員を配置していますか。
 1. いる(名) 2. いない

<中央区商店街代表者様向け>

所属商店街名： _____

商店街アンケート調査票

区内商店街の現状、課題等を整理するために、商店街代表者の方々へアンケート調査を実施させていただきます。

つきましては、以下の設問についてご記入をお願いいたします。

なお、調査票は 月 日 () に回収にお伺いします。回収時には、回答内容を確認させていただきます。不明点についてヒアリングさせていただきますので、お時間の許す範囲でご協力をお願い申し上げます。

2014年(平成26年)8月

中央区区民部商工観光課商工観光係

ご記入にあたってのお願い

(1) 回答はすべて本票に直接ご記入ください。
 (2) 「○はひとつ」「○は3つまで」「○はいくつでも」等の指示に従ってご記入ください。
 (3) その他については、カッコ内に意見等をお書きください。

お問い合わせ先

●調査項目、記入方法に関するお問い合わせ
 株式会社富士通総研 第一コンサルティング本部 金融・地域事業部 竹内、山尾
 TEL: 03-5401-8386

●調査項目、記入方法以外に関するお問い合わせ
 中央区区民部商工観光課商工観光係 横戸、潮見
 TEL: 03-3546-5328・5329 FAX: 03-3546-2097

問7：商店街の組織活動は活発ですか。

1. 活発である 2. 普通だ 3. 活発ではない

問8：平成25年度の会合開催回数は何回でしたか。

1. 総会(年 回) 2. 役員会(年 回) 3. 専門部会等(年 回)

問9：活動分掌別の委員会や部会を設けていますか。

1. 設けている 2. 設けていない
(設けている場合は、委員会または部会の名称を下にご記入ください)

問10：青年部組織がありますか。ある場合は参加人数と平均年齢をお書きください。

1. ある(人数： 人)、(平均年齢： 歳) 2. ない

問11：(問10で「1. ある」と回答された方のみ)青年部主催の活動を行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない
(活動の内容を具体的に記入ください)

問12：女性部組織がありますか。ある場合は参加人数と平均年齢をお書きください。

1. ある(人数： 人)、(平均年齢： 歳) 2. ない

問13：(問12で「1. ある」と回答された方のみ)女性部主催の活動を行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない
(活動の内容を具体的に記入ください)

問14：商店街の加盟店1店当たりの月平均会費をご記入ください。(〇はひとつ)

1. 1,000円未満 2. 1,000円以上3,000円未満
3. 3,000円以上10,000円未満 4. 10,000円以上(円)

問15：会費以外の別途徴収の有無をご記入ください。(〇はひとつ)

1. 有 2. 無

3

問16：貴商店街の平成25年度の総事業費をご記入ください。(〇はひとつ)

1. 50万円未満 2. 50万円以上300万円未満 3. 300万円以上600万円未満
4. 600万円以上1,000万円未満 5. 1,000万円以上(万円)

問17：貴商店街は収益事業を行っていますか。

1. いる 2. いない
(行っている場合は、収益事業を具体的に記入ください)

問18：貴商店街では会員の経営を改善する事業に取り組んでいますか。取り組んでいる事業に〇をつけてください。(〇はいくつでも)

1. 人材育成 2. 販促指導 3. 経営指導 4. 情報化指導 5. 金融支援
6. 税務指導 7. 社会保険指導 8. 労働保険指導 9. 労務管理指導 10. 各種共済
11. その他()

問19：貴商店街組織が抱えている問題点に〇をつけてください。(〇は3つまで)

1. 会員の減少 2. 未加入者の増加 3. 役員の高齢化 4. 役員人材の不足
5. 財源の不足 6. 活動の低迷 7. 共同事業のマンネリ化
8. 商店街の将来ビジョンが持たない 9. その他()

■ 貴商店街の立地環境、商圏と顧客特性について

問20：貴商店街の立地環境は下のどれが最も近いですか。(〇はひとつ)

1. 繁華街 2. 一般商業地区 3. 一般住宅街 4. 駅前 5. オフィス街
6. 再開発地区 7. その他()

問21：貴商店街の商圏範囲は下のどれが最も近いですか。(〇はひとつ)

1. 町内あるいは日常生活圏程度 2. 中央区内あるいは隣接区の一部も含む程度
3. 都心3区とその周辺程度 4. 23区全域
5. 東京都周辺の県も含めた圏車で1時間程度の範囲 6. それ以上

4

問22：貴商店街を取り巻く環境の変化と今後の予測について、それぞれ○をご記入ください。

	3年前と現在を比較して		3年後を予測して	
	増加した	変化なし	減少した	増加する
商圏の広さ	1	2	3	1
商圏内人口	1	2	3	1
来街者数	1	2	3	1
顧客層	1	2	3	1
店舗数	1	2	3	1

問23：貴商店街では、今後の立地環境について、どのように評価していますか。(○はひとつ)

1. 今後も成長が期待できる有望な立地である
2. 成長は期待できないが、安定した立地である
3. 今後はあまり期待できない立地である

問24：貴商店街が中央区内で事業を行っていく上で、どのようなメリットについてお聞きします。1から

- 13までの設問について、「1. 大きなメリット」「2. ややメリット」「3. 特に関係なし」「4. 該当なし」の4つの選択肢で当てはまるものに○をつけてください。13以外にメリットがあれば、14～16のその他にご記入ください。

1. 商圏人口が多い	1. 大きなメリット	2. ややメリット	3. 特に関係なし	4. 該当なし
2. 商圏人口が安定している				
3. 集客力が安定している				
4. 常に新しい動きと刺激がある				
5. 商業地としての伝統と格がある				
6. 客層が良い				
7. 競合環境が安定している				
8. 築地市場、雑司が谷等の集積				
9. 小売業や飲食業が集積している				
10. 知名度、イメージが高い				
11. 常に業界の最前線にいられる				
12. 立地の資産価値が高い				
13. 交通の便が良い				
14. その他()				
15. その他()				
16. その他()				

問25：貴商店街が中央区内で事業を行っていく上で、どのようなメリットについてお聞きします。

- 1から9までの設問について、「1. 大きなメリット」「2. ややメリット」「3. 特に関係なし」「4. 該当なし」の4つの選択肢で当てはまるものに○をつけてください。9以外にメリットがあれば、10～12のその他にご記入ください。

1. 敷地がない、拡張余地がない	1. 大きなメリット	2. ややメリット	3. 特に関係なし	4. 該当なし
2. 地面、賃料が高くコスト高				
3. 業者の間の競争が激しい				
4. 商業地としての変化が少ない				
5. 商圏人口が減少している				
6. 商圏人口が固定化している成長性がない				
7. 伝統と格が強く、新業態が困難				
8. 客層の固定化で、新規事業展開が困難				
9. 競合の安堵で、活力が弱い				
10. その他()				
11. その他()				
12. その他()				

問26：来街者の客層の構成比を、合計が100%になるようにご記入ください。

学生 () %	会社員 () %	主婦 () %	高齢者 () %	その他 () %
----------	-----------	----------	-----------	-----------

問27：来街者の年齢層の構成比を、合計が100%になるようにご記入ください。

10歳代 () %	20歳代 () %	30歳代 () %	40歳代 () %
50歳代 () %	60歳代 () %	70歳代以上 () %	

問28：来街者の交通手段の構成比を、合計が100%になるようにご記入ください。

徒歩 () %	自転車 () %	電車・地下鉄 () %	バス () %	自動車 () %
----------	-----------	--------------	----------	-----------

問29：貴商店街にとって対応が課題となっている社会経済環境の変化について、当てはまるものに○をつけてください。(○は3つまで)

1. 居住人口の増加	2. 地面、不動産価格の急激な変化
3. 消費動向の悪化	4. 消費者情報の多様化
5. 新業態の展開	6. ディスカウント業態の増加
7. コンビエンスストアの増加	8. 近隣区の大規模店舗の増加
9. 郊外の商業地整備の進展	10. 流通システムの情報化の進展
11. その他()	

■ 貴商店街の業種・業態の構成について

問30：店舗の業種について、下の表の店数の欄にそれぞれ該当する店の数をご記入ください
 (商店街未加入店もお含めください)。一店舗が他業種にわたっている場合は、主な業種1つに絞ってご記入ください。

業種	店舗の種類別	店数
小売業	1. 各種商品小売業 百貨店、量販店、大型スーパー、生協、総合 デパート、ディスカウントストア	
	2. 繊維・衣服・身の回り品小売業 洋服店、靴物店、靴・ハンドバッグ店	
	3. 飲食料品小売業 食品スーパー 一般食料品店、酒小売業、野菜・果実店、精肉 店、鮮魚店、茶・海苔店、豆腐店、菓子・パン 店、米穀店、押搾りすし・弁当店、惣菜店	
	4. 自動車・自転車 小売業 自動車小売業、自転車小売業	
	5. 家具・什器・家庭用機械器具小売業 家具・インテリア店、縫師・畳店、家庭用品店、 陶磁器・ガラス店、家電店	
	6. その他小売業 医薬品小売業、化粧品小売業、ガソリンスタン ド、本・書籍店、文房具店、スポーツ用品店、 レコード楽器店、時計・眼鏡店、玩具店、タバ コ店、花・植木店、100円ショップ	
飲食店	7. 一般飲食店 一般食堂、日本料理店、西洋料理店、中華料理 店、そば・うどん店、焼肉店、すし店、フア ーストフード店、喫茶店	
	8. その他飲食店 居酒屋、バー、キャバレー	
サービス業	9. 家庭向けサービス業 理容業、美容業、銭湯、クリーニング店、カメ ラ・DPE店、衣服縫製修理業	
	10. 娯楽業 劇場・映画館、パチンコ、ゲームセンター	
その他	11. その他サービス業 リース・レンタル業、旅館、ホテル業、有料駐 車場、自動車整備業、医院・病院	
	合計	

問31：貴商店街で過去3年間に以下のような商店はありますか。(商店街未加入店もお含めく
 ださい)。

A. 新規開業した商店

1. ある 2. ない

(ある場合は店数と業種をご記入ください。)

店	業種

B. 業種や業態を転換した商店

1. ある 2. ない

(ある場合は店数と新旧の業種・業態をご記入ください)

店	旧業種→新業種

C. 廃業または閉店した商店

1. ある 2. ない

(ある場合は店数と業種をご記入ください。)

店	業種

問32：貴商店街の集客の核となっている施設があれば○をつけてください。(○はいくつでも)

A. 小売店舗

1. 百貨店 2. 量販店 3. 食品スーパー 4. 総合ディスカウントストア
 5. コンビニエンスストア 6. 生鮮品取扱店 7. 有名店
 8. その他() 9. なし

B. 公共施設等

1. コミュニティ施設 2. 映画館 3. 劇場 4. 役所
 5. 公園 6. 図書館 7. 学校 8. 金融機関
 9. その他() 10. なし

C. 観光名所

1. ある 2. ない

(ある場合は具体的に：)

問33：貴商店街で不足している業種がありますか。(○はひとつ)

1. ある 2. ない

(ある場合は、不足業種名をご記入ください。)

不足業種：

問34：不足業種を補うために商店街として商店の誘致に取り組んでいますか。(○はひとつ)

1. 取り組んでいる 2. 取り組んでいない

問35：貴商店街の店舗・事業所は下のどれが最も近いですか。(○はひとつ)

1. 職住一体型の店舗・事業所が中心 2. 職住一体型以外の店舗・事業所が中心

問36：「問35で「2. 職住一体型以外の店舗・事業所が中心」と回答された方のみ
職住一体型以外の店舗・事業所の経営者は下のどれが最も近いですか。(○はひとつ)

1. 区内に居住している経営者が中心 2. 区外に居住している経営者が中心

■ 貴商店街の景況について

問37：貴商店街全体の現在の景況について最も近いと思うものに○をつけてください。(○はひとつ)

1. 繁盛している 2. やや繁盛している 3. 変わらない
4. やや衰退している 5. 衰退している

問38：貴商店街全体について、3年前と比較して、売上はどのようなように変化了吗と思えますか。(○はひとつ)

1. 増加した 2. 変わらない 3. 減少した

問39：貴商店街全体について、3年後の売上はどのようなように変化すると予測されますか。(○はひとつ)

1. 増加する 2. 変わらない 3. 減少する

問40：今後の売上の変化に与えるプラス要因について、ご記入ください。

問41：今後の売上の変化に与えるマイナス要因について、ご記入ください。

問42：貴商店街が抱えている問題点について○をつけてください。(○は3つまで)

1. 後継者の不足 2. 大型店の増加 3. 空き店舗の増加 4. 業種構成の偏り
5. 集客数がない 6. 商店主の高齢化 7. 商店街活動が消極的 8. 駐輪・駐車場の不足
9. 都市環境の変化 10. イベントスペースの不足 11. 商店街加入店の減少
12. その他 ()

問43：貴商店街には空き店舗がありますか。(○はひとつ)

1. ある 2. ない
(ある場合は空き店舗となった店舗と業種をご記入ください。)

店 業種： _____

問44：空き店舗は3年前と比較して増加しましたか。(○はひとつ)

1. 増加した 2. 変わらない 3. 減少した

問45：空き店舗が埋まらない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. 立地が悪い 2. 家主との権利関係 3. 都市計画関係 4. 家賃が高い
5. 店舗の老朽化 6. 商店街環境の悪化 7. 情報提供不足
8. その他 ()

問46：商店の空き店舗対策について「1. 現在取り組んでいる」「2. 現在ないが、今後取り組みたい」「3. 現在なく、今後も取り組むつもりはない」の3つの選択肢から該当するものに○をつけてください。(すべての事業について回答してください)

1. 現在取り組んでいる	2. 現在ないが、今後取り組むつもりはない	3. 現在なく、今後取り組むつもりはない
1. 休憩所を利用		
2. 催事場を利用		
3. コミュニティ施設を利用		
4. 駐輪場、駐車場を利用		
5. 商店街に必要な業種を誘致		
6. 新規開業希望者のチャレンジショップ(注)		
7. 店舗幹線事業を実施		
8. その他 ()		

注 チャレンジショップとは、商店地域の空き店舗を利用し、独立開業する意欲のある人に期間限定で無償もしくは低廉な家賃貸定で貸し、独立開業を促進することにより地域商業の活性化を図る事業です。

■ 貴商店街の販促促進活動について	問4 7：販売促進活動について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。 現在行っている活動や施策など 例) チャレンジ配布、イベント、ポイントカードなど
問4 8：販売促進活動に関する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。 取組の必要性の有無、取り組むうえでの課題など	問4 9：販売促進活動に関して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。 今後の取組予定や具体的な方策など
■ 貴商店街の情報化について	問5 0：商店街の情報化について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。 現在行っている活動や施策など 例) ホームページの開設、メールアドレスの発行など
問5 1：商店街の情報化に関する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。 取組の必要性の有無、取り組むうえでの課題など	問5 2：商店街の情報化に関して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。 今後の取組予定や具体的な方策など

11

■ 貴商店街の環境問題への取組について	問5 3：環境問題への取組について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。 現在行っている活動や施策など 例) トレイや空きびん・缶の回収、買物袋の活用など
問5 4：環境問題への取組に関する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。 取組の必要性の有無、取り組むうえでの課題など	問5 5：環境問題への取組に関して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。 今後の取組予定や具体的な方策など
■ 貴商店街の高齢者向け対策について	問5 6：高齢者向け対策について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。 現在行っている活動や施策など 例) 宅配サービス、給食配達サービス、御用聞きなど
問5 7：高齢者向け対策に関する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。 取組の必要性の有無、取り組むうえでの課題など	問5 8：高齢者向け対策に関して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。 今後の取組予定や具体的な方策など

12

■ 貴商店街の観光商業の振興について

問 5 9：観光商業の振興について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。
現在行っている活動や施策など 例) イベントづくり、ガイドマップの作成、外国語対応など

問 6 0：観光商業の振興に關する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。
取組の必要性の有無、取組むうえで課題など

問 6 1：観光商業の振興に關して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。
今後の取組予定や具体的な方策など

■ 貴商店街の地域活動について

問 6 2：地域活動について現在、貴商店街で行っている取組をご記入ください。
現在行っている活動や施策など 例) 町内会や地域住民、学校、企業等と連携した活動など

問 6 3：地域活動に關する、貴商店街としてのお考えをご記入ください。
取組の必要性の有無、取組むうえで課題など

問 6 4：地域活動に關して、貴商店街としての今後の展開をご記入ください。
今後の取組予定や具体的な方策など

ご協力ありがとうございました。

第4 商店街個店経営者アンケート調査

1 アンケート調査の概要

(1) 調査目的

各商店街の個店経営者を対象にアンケート調査を実施し、各会員の経営実態や意識を把握するための基礎資料とするとともに、地区検討会の議論の材料として活用します。

(2) 調査項目

①店舗基本情報

経営形態、業種、立地年数、従業者数、土地・建物の所有形態、経営者の居住地、店舗・事業所面積、経営者の年代、後継者の有無、改装予定、定休日・営業時間、商店街での役職

②顧客情報

客層、商圈、顧客が店舗・事業所を利用する理由

③経営状況

昨年度売上高、3年前と比較した昨年度の傾向、最近の業績、今後の経営動向

④経営に関する意識

店舗・事業所の問題点、経営上対応すべき環境変化、これからの経営方針

⑤商店街との関わり

商店街活動への参加状況、商店街の会合への参加状況、商店街内の他店舗との交流

⑥商店街に対する認識

商店街の活動状況、商店街の組織規模、今後の立地環境に関する評価、消費者が感じる商店街のイメージ、決定事項の伝達状況、役員を選出方法

⑦商店街に対する考え

商店街の全体的な問題点、商店街の組織としての問題点、地域活性化に向けた取組の必要性、地域貢献活動の必要性、商店街で今後必要となる取組、オリンピック・パラリンピックへの対応、商店街の将来像

(3) 調査仕様

①調査範囲 中央区商店街連合会に加盟する商店街の全会員

②標本数 1,664 サンプル

③調査方法 直接配布・郵送回収

(各商店街の代表者に会員へのアンケートの配布を依頼)

④調査期間 平成26年9月～10月

⑤回収数・回収率 430 サンプル (対印刷回収率：25.8%、対配布回収率：29.4%)

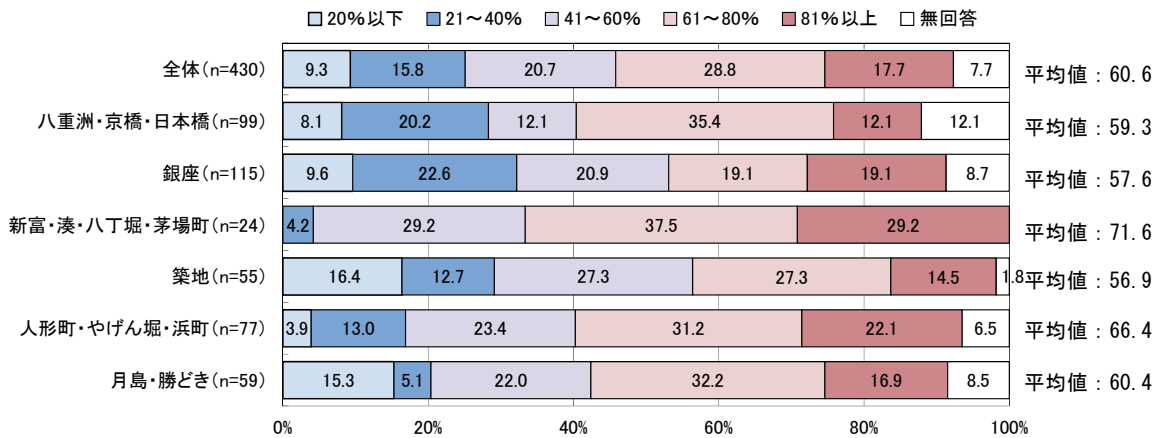
2 アンケート調査結果

(1) 区内店舗・事業所の状況

ア 顧客について

区内商店街の加盟店舗や事業所に固定客とフリー客の比率を聞いたところ、固定客の比率は平均 60.6%、フリー客は平均 39.4%となっています。地区別に固定客の比率を見ると、銀座や築地では、60%以下が多い傾向にあり、新富・湊・八丁堀・茅場町や人形町・やげん堀・浜町、月島・勝どきでは61%以上が多くなっています。

図表 S4-1 固定客の比率（地区別）



顧客のタイプについては、「成人男性」や「仕事を持つ女性・OL」が多くなっています。地区別に見ると、上記以外のタイプとして、築地や月島・勝どきでは、「成人男性」と並んで「主婦」が最も多くなっています。また、築地では国内の観光客が他地区と比べて多い傾向があります。

図表 S4-2 顧客のタイプ（地区別）

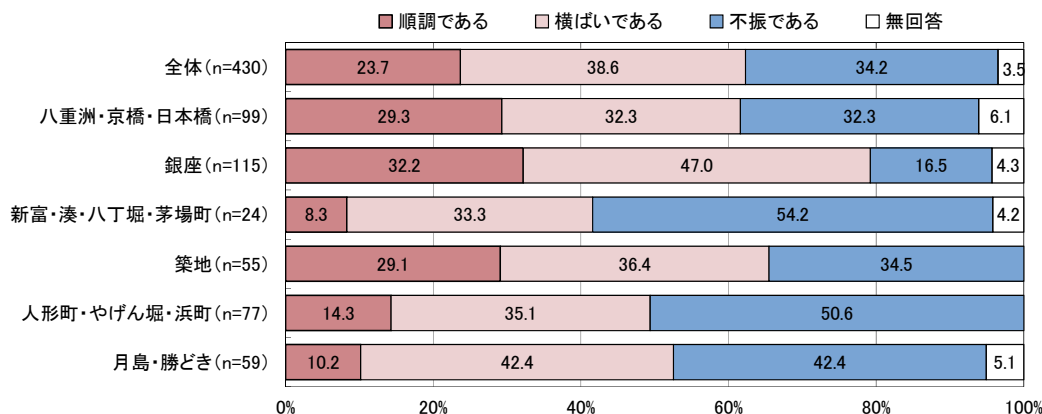
(単位: %)

	成人男性	OL 仕事を持つ女性	主婦	お年寄り	観光客（国内）	家族連れ	観光客（国外）	若者・学生	その他	無回答
全体 (n=430)	60.5	47.0	35.1	32.1	14.9	14.7	12.8	2.6	7.4	3.7
八重洲・京橋・日本橋 (n=99)	73.7	55.6	19.2	34.3	13.1	10.1	7.1	0.0	3.0	4.0
銀座 (n=115)	53.0	47.0	33.0	24.3	3.5	11.3	26.1	2.6	9.6	6.1
新富・湊・八丁堀・茅場町 (n=24)	83.3	70.8	25.0	25.0	0.0	12.5	0.0	8.3	8.3	0.0
築地 (n=55)	49.1	9.1	49.1	36.4	47.3	9.1	29.1	3.6	14.5	0.0
人形町・やげん堀・浜町 (n=77)	62.3	58.4	40.3	36.4	13.0	19.5	2.6	0.0	7.8	3.9
月島・勝どき (n=59)	50.8	44.1	50.8	37.3	18.6	28.8	0.0	6.8	3.4	3.4

(注) 網掛けは 30%以上。

最近の業績について聞くと、全体では「横ばいである」が38.6%、「順調である」は23.7%、「不振である」は34.2%となっており、「順調である」がやや少なくなっています。一方で、地区別に見ると、「順調である」と回答している店舗が、八重洲・京橋・日本橋、銀座、築地では3割前後であるのに対して、新富・湊・八丁堀・茅場町や人形町・やげん堀・浜町では「不振である」が5割以上になっています。

図表 S4-3 最近の店舗・事業所の業績（地区別）【再掲】



イ 困りごとと経営方針として重要なこと

店舗・事業所で困っていることについて、全体では「売上の伸び悩み」が47.4%、「人材の不足」が32.6%と多くっており、地区別に見ても多くの地区で同様にあげられていますが、新富・湊・八丁堀・茅場町では「営業経費の増加」や「資金の不足」が約3割と多くっており、築地では「粗利益の低下」が34.5%と2番目に多くになっています。

図表 S4-4 店舗・事業所で困っていること（地区別・上位15項目）

	売上の伸び悩み	人材の不足	営業経費の増加	粗利益の低下	資金の不足	同業者との競争激化	店舗・事業所の老朽化	経営者の高齢化	外国人客への対応不足	売場面積の狭さ	後継者の確保	顧客への情報発信不足	駐車場・駐輪場の不足	サービス・メニューの確保	特にな
全体 (n=430)	47.4	32.6	20.0	16.5	14.9	14.7	12.6	11.6	10.0	9.3	7.7	7.0	3.7	3.3	5.6
八重洲・京橋・日本橋 (n=99)	45.5	46.5	27.3	10.1	12.1	17.2	13.1	6.1	15.2	8.1	7.1	8.1	0.0	3.0	4.0
銀座 (n=115)	33.0	29.6	20.9	13.0	9.6	17.4	17.4	7.0	15.7	8.7	7.0	7.0	5.2	2.6	11.3
新富・湊・八丁堀・茅場町 (n=24)	70.8	12.5	29.2	25.0	29.2	0.0	20.8	25.0	4.2	4.2	4.2	12.5	0.0	4.2	0.0
築地 (n=55)	52.7	29.1	14.5	34.5	18.2	12.7	7.3	5.5	5.5	16.4	5.5	3.6	14.5	5.5	1.8
人形町・やげん堀・浜町 (n=77)	58.4	27.3	15.6	11.7	19.5	7.8	11.7	20.8	3.9	6.5	10.4	6.5	1.3	2.6	3.9
月島・勝どき (n=59)	50.8	32.2	13.6	20.3	15.3	22.0	5.1	18.6	5.1	10.2	10.2	6.8	1.7	3.4	5.1

(注) 網掛けは20%以上。

店舗・事業所を経営していくうえでの方針として重要なことについて、全体では「接客態度を向上させる」や「品揃え・メニュー・サービスを増やす」、「情報発信を促進する」が多くなっています。地区別に見ると、上記以外にも、八重洲・京橋・日本橋や新富・湊・八丁堀・茅場町では「品質・鮮度・サービスを良くする」が多く、銀座では「外国人客向けの商品等の充実や接客技術の向上を図る」があがっています。

図表 S4-5 店舗・事業所を経営していくうえでの方針として重要なこと（地区別・上位15項目）

(単位:%)

	接客態度を向上させる	品揃え・メニュー・サービスを増やす	情報発信を促進する	品質・鮮度・サービスを良くする	外国人客向けの商品等の充実や接客技術の向上を図る	気軽に入れるようにする	2020年のオリンピック・パラリンピック開催に向けた取組を検討	観光客向けの商品等の充実や接客技術の向上を図る	店をもっと清潔にする	業種または業態の転換	商圏を拡げる	営業時間を長くする	配達をする	近隣住民向けの商品等を充実する	特にない
全体(n=430)	30.7	28.6	27.4	25.3	21.4	16.3	15.8	10.9	6.3	6.0	5.1	4.4	3.5	3.5	5.3
八重洲・京橋・日本橋(n=99)	39.4	31.3	29.3	33.3	24.2	14.1	13.1	14.1	9.1	4.0	1.0	3.0	0.0	0.0	3.0
銀座(n=115)	38.3	27.8	33.0	26.1	38.3	13.0	24.3	4.3	4.3	5.2	4.3	0.9	0.0	0.0	6.1
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=24)	16.7	50.0	20.8	33.3	4.2	37.5	0.0	0.0	8.3	4.2	4.2	4.2	8.3	12.5	4.2
築地(n=55)	20.0	25.5	14.5	20.0	14.5	12.7	7.3	21.8	5.5	9.1	10.9	12.7	7.3	3.6	5.5
人形町・やげん堀・浜町(n=77)	23.4	20.8	35.1	18.2	14.3	22.1	16.9	10.4	6.5	9.1	6.5	6.5	3.9	6.5	2.6
月島・勝どき(n=59)	27.1	28.8	18.6	20.3	5.1	13.6	16.9	13.6	5.1	5.1	6.8	3.4	10.2	8.5	11.9

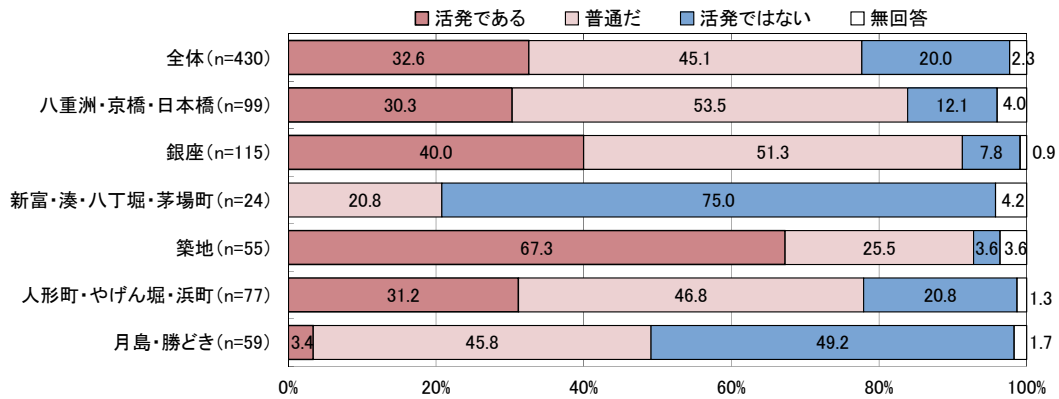
(注) 網掛けは25%以上。

(2) 商店街の状況

ア 商店街の活動状況について

全体では「普通だ」と回答した店舗が全体で45.1%と最も多くなっていますが、「活発である」と回答した店舗も32.6%で比較的多くなっています。地区別に見ると、「普通だ」以外の回答としては、銀座、築地では「活発である」が多くなっており、特に築地では60%を超えています。一方で、新富・湊・八丁堀・茅場町では「活発ではない」が75.0%となっており、月島・勝どきでも約半数を占めています。

図表 S4-6 商店街活動の状況（地区別）【再掲】



所属している商店街全体における当面の問題点について、全体では「駐車場・駐輪場が不足している」が多くなっており、他にも「外国人客向けの取組が不足している」、「宣伝・PRが十分でない」があげられています。地区別に見ると、特に銀座と築地で「駐車場・駐輪場が不足している」が多くなっています。新富・湊・八丁堀・茅場町では「核になる店舗・事業所がない」が、月島・勝どきでは「業種構成や店舗・事業所の並びに問題がある」が多い傾向にあります。

図表 S4-7 所属している商店街全体における当面の問題点（地区別・上位15項目）

(単位:%)

	駐車場・駐輪場が不足している	外国人客向けの取組が不足している	宣伝・PRが十分でない	各店舗・事業所の経営努力が不足している	店舗・事業所の老朽化、陳腐化が著しい	問題がある店舗・事業所の並びに	業種構成や店舗・事業所の並びに	商業地としての連続性に欠ける	観光客向けの取組が不足している	核になる店舗・事業所がない	人材が少なく中核となる	中心組織や安全確保に問題がある	歩行者の安全確保に問題がある	町並みや景観が良くない	活動が弱いイベント等の	結束力が弱いイベント等の	押され気味である・商店街に	競合の商業施設・商店街に	分らない
全体(n=430)	23.3	16.0	15.1	14.9	14.0	13.7	12.8	10.9	10.7	8.8	7.7	7.4	7.2	5.6	9.5				
八重洲・京橋・日本橋(n=99)	10.1	16.2	19.2	11.1	10.1	4.0	12.1	12.1	2.0	4.0	7.1	11.1	5.1	10.1	12.1				
銀座(n=115)	36.5	30.4	11.3	7.0	11.3	7.8	5.2	8.7	8.7	2.6	5.2	1.7	3.5	6.1	7.8				
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=24)	0.0	4.2	33.3	33.3	25.0	25.0	25.0	0.0	37.5	16.7	0.0	16.7	25.0	4.2	4.2				
築地(n=55)	45.5	10.9	3.6	10.9	29.1	12.7	5.5	12.7	1.8	1.8	30.9	14.5	5.5	3.6	7.3				
人形町・やげん堀・浜町(n=77)	19.5	9.1	11.7	24.7	9.1	14.3	28.6	18.2	19.5	11.7	1.3	7.8	5.2	1.3	15.6				
月島・勝どき(n=59)	13.6	6.8	22.0	20.3	13.6	37.3	10.2	6.8	15.3	28.8	3.4	1.7	15.3	5.1	5.1				

(注) 網掛けは30%以上。

所属している商店街全体の発展のために必要と思うことについて聞くと、「商店街のイメージやブランド力の向上を図る」や「情報発信を促進する」、「イベント活動を活発にする」などが多くあげられています。地区別に見ると、八重洲・京橋・日本橋や人形町・やげん堀・浜町は全体と同様の傾向にあります。銀座では「観光客や外国人向けの商品等の充実や接客技術の向上」、新富・湊・八丁堀・茅場町では「会員の結束力を強める」、築地では「駐車場・駐輪場を整備する」、月島・勝どきでは「不足業種を補う」が最も多く、地区により必要な取組に特徴が見られます。

図表 S4-8 所属している商店街全体の発展のために必要と思うこと(地区別・上位 15 項目)

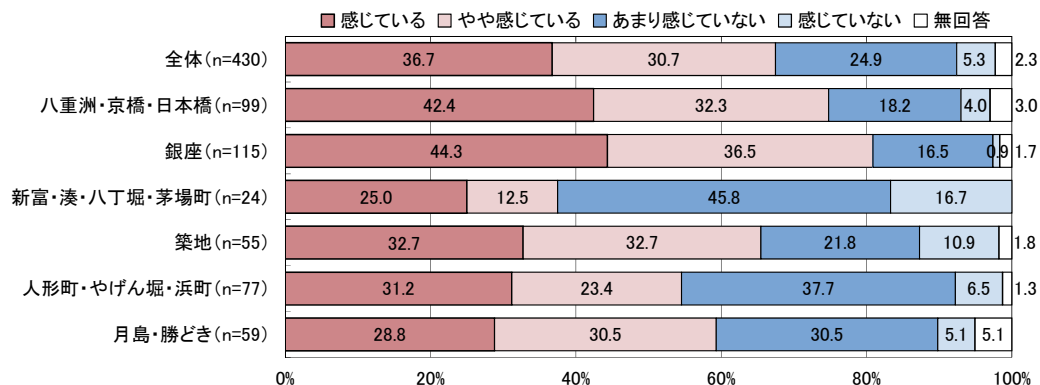
(単位:%)

	ブランド力のイメージや向上を図る	情報発信を促進する	イベント活動を活発にする	駐車場・駐輪場を整備する	観光客や外国人客向けの充実や接客技術向上	町並みや景観を整備する	会員の結束力を強める	不足業種を補う	空き店舗・事業所の解消を図る	地域の住民や団体等との連携を強化する	誘致する店舗・事業所を核にする	歩道の拡幅や休憩所の設置をする	取組の強化する	地域の防犯や防災等の活用を促進する	史跡、運河等の地域資源の活用を促進する	特にない
全体(n=430)	27.2	22.8	20.7	16.5	16.0	15.3	15.1	12.3	10.0	7.0	6.7	6.3	5.3	5.1	9.1	
八重洲・京橋・日本橋(n=99)	28.3	23.2	25.3	4.0	18.2	20.2	8.1	7.1	10.1	5.1	6.1	8.1	5.1	11.1	7.1	
銀座(n=115)	23.5	22.6	18.3	19.1	27.8	20.0	13.9	6.1	15.7	2.6	6.1	6.1	10.4	0.9	7.0	
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=24)	16.7	33.3	29.2	0.0	0.0	16.7	29.2	4.2	4.2	12.5	8.3	0.0	4.2	4.2	16.7	
築地(n=55)	36.4	12.7	14.5	54.5	20.0	14.5	20.0	9.1	5.5	0.0	3.6	10.9	3.6	1.8	5.5	
人形町・やげん堀・浜町(n=77)	36.4	29.9	20.8	13.0	7.8	10.4	9.1	11.7	9.1	13.0	10.4	6.5	3.9	5.2	14.3	
月島・勝どき(n=59)	15.3	16.9	18.6	8.5	3.4	5.1	27.1	40.7	6.8	15.3	6.8	1.7	0.0	6.8	10.2	

(注) 網掛けは 20%以上。

2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組や準備の必要性について聞くと、全体では「感じている」、「やや感じている」と回答した店舗が約 7 割と多いことがわかります。地区別に見ると、特に八重洲・京橋・日本橋と銀座で「感じている」が多い一方で、新富・湊・八丁堀・茅場町や人形町・やげん堀・浜町、月島・勝どきでは「あまり感じていない」が 3 割を超えて多くなっています。

図表 S4-9 オリンピック・パラリンピックに向けた取組や準備の必要性(地区別)



オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて必要な取組や準備の内容については、地区によって異なるところは見られるものの、全体的に「外国語対応などの接客技術を向上する」、「国内外からの観光客向けの商品・メニュー・サービスを開発」、「観光客向けの宣伝・PRを実施する」が多くなっています。

図表 S4-10 オリンピック・パラリンピックに向けた取組や準備の内容（地区別）

(単位: %)

	上 外 国 語 対 応 な ど の 接 客 技 術 を 向 上 す る	国 内 外 か ら の 観 光 客 向 け の 商 品 ・ メ ニ ュ ー ・ サ ー ビ ス を 開 発 す る	観 光 客 向 け の 宣 伝 ・ P R を 実 施 す る	町 並 み や 景 観 を 整 備 す る	歩 道 や 休 憩 所 な ど を 整 備 す る	外 国 人 客 対 応 の た め の 外 国 人 保 護 の た め の 取 組 を 確 保 す る	国 内 外 か ら の 観 光 客 向 け の イ ベ ン ト を 企 画 す る	駐 車 場 ・ 駐 輪 場 を 整 備 す る	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体(n=290)	51.4	40.7	40.0	23.1	21.7	21.4	20.0	13.4	1.7	1.0	1.7
八重洲・京橋・日本橋(n=74)	58.1	33.8	35.1	24.3	21.6	18.9	23.0	1.4	2.7	1.4	4.1
銀座(n=93)	51.6	37.6	34.4	24.7	22.6	29.0	22.6	17.2	3.2	1.1	1.1
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=9)	55.6	44.4	22.2	55.6	33.3	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0
築地(n=36)	47.2	41.7	38.9	19.4	11.1	22.2	8.3	33.3	0.0	2.8	2.8
人形町・やげん堀・浜町(n=42)	42.9	45.2	61.9	14.3	31.0	19.0	16.7	11.9	0.0	0.0	0.0
月島・勝どき(n=35)	51.4	57.1	42.9	22.9	17.1	11.4	20.0	11.4	0.0	0.0	0.0

(注) 網掛けは30%以上。

イ 商店街組織が抱える問題点

商店街組織が抱えている問題点について、区内商店街の会員に聞いたところ、全体では「役員の高齢化」が最も多く、次いで「会員の減少」があげられています。地区別に見ると、「商店街活動に対する会員の意欲低下」が4地区であげられているほか、八重洲・京橋・日本橋や銀座、人形町・やげん堀・浜町では「特にない」が最も多くなっており、地区によって、商店街の組織に対する問題意識をあまりもっていない傾向が見られます。

図表 S4-11 商店街会員が認識している商店街組織が抱える問題点（地区別）

(単位: %)

	役 員 の 高 齢 化	会 員 の 減 少	意 欲 低 下	商 店 街 活 動 に 対 す る 会 員 の 意 欲 低 下	商 店 街 の 将 来 ビ ジ ネ ス の 持 続 可 能 性	共 同 事 業 の マ ン ネ リ 化	役 員 人 材 の 不 足	未 加 入 者 の 増 加	会 員 間 の 交 流 や 情 報 交 換 の 機 会 が 少 な い	い か ん の 世 代 間 の 交 流 が 少 な い	会 員 の ギ ャ ツ プ が あ る 方 に 世 代 間 の 交 流 が あ る	財 源 の 不 足	活 動 の 低 迷	に 若 い 会 員 の 意 見 が 反 映 さ れ て い な い	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体(n=430)	22.1	19.5	18.6	17.9	14.0	12.8	12.3	11.4	9.3	8.4	5.8	4.7	3.7	1.9	19.3	7.9	
八重洲・京橋・日本橋(n=99)	15.2	12.1	7.1	14.1	7.1	7.1	16.2	14.1	7.1	8.1	3.0	1.0	5.1	3.0	26.3	15.2	
銀座(n=115)	18.3	17.4	12.2	13.0	17.4	7.8	13.9	7.8	11.3	9.6	6.1	3.5	3.5	0.0	23.5	8.7	
新富・湊・八丁堀・茅場町(n=24)	20.8	70.8	37.5	45.8	4.2	16.7	25.0	4.2	8.3	4.2	8.3	16.7	4.2	0.0	4.2	0.0	
築地(n=55)	9.1	12.7	25.5	20.0	25.5	9.1	3.6	16.4	7.3	16.4	3.6	3.6	1.8	5.5	14.5	1.8	
人形町・やげん堀・浜町(n=77)	22.1	16.9	20.8	22.1	13.0	16.9	11.7	11.7	11.7	6.5	9.1	1.3	2.6	2.6	22.1	5.2	
月島・勝どき(n=59)	54.2	25.4	33.9	15.3	13.6	28.8	6.8	11.9	8.5	3.4	5.1	13.6	5.1	0.0	6.8	6.8	

(注) 網掛けは20%以上。

3 アンケート調査票

商店街個店経営者アンケート調査票

問1. 貴店舗（貴事業所）のことについておたずねします。

(1) 経営形態 (○は1つだけ)。

- 1. 個人
- 2. 株式会社 (本店)
- 3. 株式会社 (支店)
- 4. 有限会社 (本店)
- 5. 有限会社 (支店)
- 6. その他 ()

(2) 業種 (○は主なものを1つだけ)。

- 1. 生鮮食品
- 2. 飲食
- 3. 弁当・惣菜
- 4. 酒類・飲料
- 5. 日用雑貨
- 6. 普段着・寝具
- 7. 高級衣料
- 8. 医薬品
- 9. 化粧品
- 10. 趣味・本・スポーツ
- 11. 家電・家具等
- 12. かばん・靴
- 13. 贈答品
- 14. 医療・福祉
- 15. 理容・美容
- 16. 教育・学習支援
- 17. 不動産
- 18. 金融・保険
- 19. その他 ()

(3) いっぺん頃から中央区に立地していますか。

- 1. 昭和30年代以前
- 2. 昭和40年代
- 3. 昭和50年代
- 4. 昭和60年代
- 5. 平成元年～9年
- 6. 平成10年～14年
- 7. 平成15年～19年
- 8. 平成20年以降
- 9. その他 ()

(4) 従業員の数 (あなた自身も含めて) と雇用形態の内訳 (数字をご記入ください)

従業員数	合計 (うち家族は)	人	人	⇒	内訳	正社員	パート・アルバイト・派遣	人	人
------	------------	---	---	---	----	-----	--------------	---	---

(5) 土地、建物の所有形態 (○は1つだけ)。

- 1. 土地、建物自己所有
- 2. 借地、建物自己所有
- 3. 借地、借家
- 4. ビルテナント

(6) 経営者の居住地 (○は1つだけ)。

- 1. 店舗・事務所と一緒
- 2. 店舗・事務所とは別

(6-1) 居住地はどこですか。

- 1. 区内の店舗・事務所にて徒歩や自転車通える範囲
- 2. 区内の店舗・事務所にて電車・バスや自動車通る範囲
- 3. 区外

(7) 店舗・事業所面積 (数字をご記入ください)。

㎡

＜中央区商店街連合会 会員様向け＞
**中央区商店街振興プラン策定に向けた
 店舗経営者調査票**

所属商店街名: _____

調査ご協力のお願い

- 本調査は、中央区が実施するアンケート調査です。
- 本調査の目的は、中央区商店街連合会会員の業態・課題等を分析・研究し、今後の区の商店街振興施策に活かしていくことです。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。
- ご記入いただいた調査票は、**返信用封筒**に入れて**10月24日(金)**までに、
 投函して下さるよう、お願いいたします。

2014年(平成26年)9月
 中央区民部商工観光課商工観光係

ご記入にあたってのお願い

- 1 貴店舗（貴事業所）の経営実態等を理解されている方がご記入ください。
- 2 ご記入に際しては「平成26年9月31日現在」を基準日としてください。
- 3 回答は、あてはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
- 4 「1つだけ」「3つまで」など回答が限られている質問では、貴店舗（貴事業所）がもっとも良くあてはまるとお考えになる回答を指定の数以内で選び、○印をつけてください。
- 5 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが()内に、なるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 6 すべてのご記入が終わりましたら、記入もれや間違いないか、ご面倒でももう一度お確かめください。

お問い合わせ先

- 調査項目、記入方法に関するお問い合わせ
 株式会社富士通総研 第一コンサルティング本部 金融・地域事業部 竹内、山尾
 TEL: 03-5401-8386
- 調査項目、記入方法以外に関するお問い合わせ
 中央区民部商工観光課商工観光係 榎戸、潮見
 TEL: 03-3546-5328 FAX: 03-3546-2097

(8) 来客用駐車場（とれかか）に○をつけ、台数もご記入ください。

台数	1. 持っている（専用）	2. 持っている（共同）	3. 持っていない
	台	台	

(9) 経営者の年代（○は1つだけ）。※ 実際に経営に携わる人、チェーン店の場合には店長

1. 30歳未満	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳代以上
----------	---------	---------	---------	---------	-----------

(10) 後継者について（○は1つだけ）。

1. 事業主の親族を後継者にするつもりである
2. 親族以外の従業員を雇用するつもりである
3. 親族等に適当な人がいないため廃業するつもりである
4. 後継者の有無に関らず廃業するつもりである
5. まだ、後継者について考える段階ではない
6. 支店・営業所等のため関係ない
7. その他（ ）

(11) 今後の改装予定（○は1つだけ）。

1. 改装したばかりで、当分必要がない	4. 移転または廃業予定
2. 予定している	5. 今のままで十分なので予定がない
3. やりたいたができない	6. その他

(12) 主な定休日（○はいくつでも）。

1. 月	3. 水	5. 金	7. 日	9. 不定期
2. 火	4. 木	6. 土	8. 特定日	10. 無休

(13) 主な営業時間（午前/午後）に○をつけ、時間をご記入ください。24時間営業の場合には、24時間営業に○をつけてください。

開始時刻	午前		午後	
	時	分	終了時刻	時 分
24時間営業				

(14) 商店街での役職（○は1つだけ）。

1. 理事長または会長	4. 理事または役員
2. 副理事長または副会長	5. 役員以外の一般会員
3. 専務理事	6. その他（ ）

問2. お客様についておたずねします。

(1) お客様のうち、固定客の比率はどれ位ですか（カッコ内に数字をご記入ください）。

固定客（ ）% + フリー客（ ）% = 100%

(2) どの年代のお客様が多いですか（○は3つまで）。

1. 20歳未満	3. 30歳代	5. 50歳代	7. 70歳代以上
2. 20歳代	4. 40歳代	6. 60歳代	

(3) どのようなタイプのお客様が多いですか（○は3つまで）。

1. 主婦	4. 若者・学生	7. 観光客（国内）
2. 仕事を持つ女性・OL	5. お年寄り	8. 観光客（国外）
3. 成人男性	6. 家族連れ	9. その他（ ）

(4) 商圏はどのくらいですか（○は1つだけ）。

1. 500m以内	3. 1km超～5km以内	5. 20km超
2. 500m超～1km以内	4. 5km超～20km以内	6. その他（ ）

(5) お客様が貴店舗（貴事業所）を利用する主な理由をお聞かせください（○は3つまで）。

1. 品揃え・メニュー・サービスが豊富	10. 営業時間が長い
2. 価格が安い	11. 駐車場・駐輪場がある
3. 品質・鮮度・サービスがよい	12. 接客態度がよい
4. 気軽に入りやすい	13. 家から近い
5. なじみの店	14. 通勤・通学途中にある
6. 一ヶ所で全てが揃う	15. 催物・特売などが多い
7. 店舗・事業所が清潔で新しい	16. ぎんぐらド、スガア等をしているから
8. 店舗・事業所のセンスが良い	17. その他（ ）
9. 休憩場所等が充実している	18. 分からない

問3. 貴店舗（貴事業所）の経営状況についておたずねします。

(1) 昨年度の売上高について、該当するものに○をしてください（○は1つだけ）。

1. 売上なし	6. 1,000万～3,000万円未満
2. 100万円未満	7. 3,000万～5,000万円未満
3. 100万～300万円未満	8. 5,000万～1億円未満
4. 300万～500万円未満	9. 1億円以上
5. 500万～1,000万円未満	

(2) 以下の各指標の増減について、3年前と比較した昨年度の傾向として、該当するものそれぞれに○を指してください(○は各指標について1つだけ)。

	選択肢				
	10%以上増加	やや増加	変わらない	やや減少	10%以上減少
売上高	1	2	3	4	5
営業利益(額)	1	2	3	4	5
経費(額)	1	2	3	4	5
客数	1	2	3	4	5
客単価	1	2	3	4	5

(3) 最近の店舗・事業所の業績はどうですか(○は1つだけ)。

1. 順調である

2. 横ばいである

3. 不振である

(3-1) 順調である理由は何ですか。(○は3つまで)

- 商圏内人口の増加
- 取扱商品・サービスの需要の拡大
- 交通網の変化による好影響
- 大型店進出の好影響
- 具体的に[]
- 周辺の店舗・事業所の増加
- 店舗・事業所の改装・改装の効果
- 接客サービスの良さ
- 自店の販売促進・販路開拓の成功
- 新しい商品・サービスの開発
- 商品・サービスのブランド力
- 商店街の環境整備の効果
- 商店街の共同販売促進事業の成功
- 景気の変動による影響
- その他()
- 分からない

(3-2) 不振である理由は何ですか。(○は3つまで)

- 商圏内人口の減少
- 取扱商品・サービスの需要の落ち込み
- 交通網の変化や渋滞による悪影響
- 大型店進出の悪影響
- 具体的に[]
- 商店街区内の空き店舗・事業所の増加
- 店舗・事業所の老朽化
- 接客コミュニケーションの不足
- 販売促進・販路開拓の不足
- 競合する商店街などの充実
- 周辺への同業店舗・事業所の増加
- 異業種や新業態との競争激化
- 景気の変動による影響
- その他()
- 分からない

(4) 今後3年間を考えたとき、貴店舗(貴事業所)の景況はどのように推移してゆくと予想しますか(○は各指標について1つだけ)。

業 況	選択肢				
	1. 良くなる	2. やや良くなる	3. 変わらない	4. やや悪くなる	5. 悪くなる
売上高	1. 増加する	2. やや増加する	3. 変わらない	4. やや減少する	5. 減少する
営業利益	1. 増加する	2. やや増加する	3. 変わらない	4. やや減少する	5. 減少する

(5) 現在、貴店舗(貴事業所)で困っていることがらで該当するものをお聞かせください(○は3つまで)。

- 売上の伸び悩み
- 営業経費の増加
- 粗利益の低下
- 品揃え・メニュー・サービスの確保
- 同業者との競争激化
- 流行への乗り遅れ
- 後継者の確保
- 人材の不足
- 資金の不足
- 経営者の高齢化
- 店舗・事業所の老朽化
- 売場面積の狭さ
- 駐車場の不足
- 顧客への情報発信不足
- 観光客への対応不足
- 外国人客への対応不足
- 大型店出店の影響
- コンビニ出店の影響
- その他()
- 特になし

(6) これから本地域で店舗・事業所を営んでいくうえで対応すべき消費者の購買に関する意識・行動の変化として該当するものをお聞かせください(○は3つまで)。

- 品質志向
- 買い控え
- ネットショッピング
- 車利用による買い物
- 家族中心の購買行動
- 個人中心の購買行動
- 大型店利用
- 購買行動範囲の広域化
- 底価格志向
- ブランド志向
- 安全性重視
- ワンストップショッピング
- 生活時間の深夜化
- 健康志向
- その他()
- 特になし

(7) これから本地域で店舗・事業所を営んでいくうえで対応すべき立地環境の変化として該当するものをお聞かせください(○は3つまで)。

- 周辺における人口増加
- 働き世代や子育て世帯等の増加
- 国内からの観光客の増加
- 国外からの観光客の増加
- 集客の核となる店舗の増加
- 周辺における空き店舗の増加
- 周辺における競争激化
- 交通網の変化による利便性の向上
- 周辺での再開発
- 周辺における人口減少
- 周辺における人口の高齢化
- 周辺における事業所従業員の減少
- 集客の核となる店舗の衰退・撤退
- 周辺における競争激化
- 商業集積地間での競争激化
- 交通網の変化による利便性の低下・悪化
- その他()
- 特になし

(8) これから本地域で店舗・事業所を営んでいくうえでの方針として重要と思うことについて、該当するものに○を指してください(○は3つまで)。

- 品揃え・メニュー・サービスを増やす
- 価格を下げる
- 気軽に入れるようにする
- 店をもっと清潔にする
- 品質・鮮度・サービスを良くする
- 接客態度を向上させる
- 配産をする
- 準備・特売などを増やす
- 営業時間を長くする
- 情報発信を促進する
- 駐車場・駐輪場を整備する
- 商圏を広げる
- 近隣住民向けの商品等を検討する
- 近隣事業所の従業員向けの商品等を充実する
- 観光客向けの商品等を充実する
- 観光客向けの商品等の充実
- 接客技術の向上を図る
- 外国人客向けの商品等の充実
- 接客技術の向上を図る
- 2020年のオリンピック・パラリンピック開催に向けた取組
- 業種または業態の転換
- 廃業又は閉店する
- その他()
- 特になし

問 4. 商店街の現状等についておたずねします。

- (1) 所属する商店街活動は活発ですか (○は1つだけ)。
1. 活発である 2. 普通だ 3. 活発ではない
- (2) 商店街の組織の規模は適切ですか (○は1つだけ)。
1. 小さい 2. 適切 3. 大きい
- (3) あなたは商店街活動に参加されていますか (○は1つだけ)。
1. 積極的に参加している 2. たまに参加する 3. ほとんど参加していない
- (4) あなたは商店街の会合に参加されていますか (○は1つだけ)。
1. 積極的に参加している 2. たまに参加する 3. ほとんど参加していない
- (5) あなたは商店街内における他店舗（事業所）の関係者と交流していますか (○は1つだけ)。
1. 頻繁に交流がある 2. たまに交流がある 3. ほとんど交流はない
- (6) 地域の活性化に向けて商店街が積極的に取り組むことは必要だと思いますか (○は1つだけ)。
1. そう思う 2. どちらともいえない 3. そう思わない
- (7) 安全・安心、地域福祉など、商店街が公共的役割を持って地域貢献活動を行うことは必要だと思いますか (○は1つだけ)。
1. そう思う 2. どちらともいえない 3. そう思わない
- (8) 所属している商店街の今後の立地環境をどのように評価していますか (○は1つだけ)。
1. 今後も成長が期待できる有望な立地である
2. 成長は期待できないが、安定的立地である
3. 今後はいずれも期待できない立地である

7

- (9) 所属している商店街のイメージについて、消費者はどのように感じていると思いますか (○は各項目について1つだけ)。

	選択肢		
	大変よい	よい	普通
利便性	1	2	3
親しみやすさ	1	2	3
価格のお値打ち感	1	2	3
にぎわい	1	2	3
先進性	1	2	3
清潔感	1	2	3
治安が良い	1	2	3
品質	1	2	3
品揃えの豊富さ	1	2	3
探検への取組	1	2	3
地域との密着	1	2	3

- (10) 所属している商店街全体における当面の問題点は、次のうちどれですか (○は3つまで)。

1. 業種構成や店舗・事業所の並びに問題がある 12. 防犯や防犯に關して地域住民・事業所等との連携が不足している
2. 核になる店舗・事業所がない 13. 競合の商業施設・商店街に押され気味である 14. 近隣事業所の従業員向けの取組が不足している
3. 競合の商業施設・商店街に押され気味である 15. 町並みや景観が良くない
4. 各店舗・事業所の経営努力が不足している 16. 歩行者の安全確保に問題がある
5. 町並みや景観が良くない 17. 店舗・事業所の老朽化、陳腐化が著しい
6. 歩行者の安全確保に問題がある 18. 観光客向けの取組が不足している
7. 店舗・事業所の老朽化、陳腐化が著しい 19. 外国人客向けの取組が不足している
8. 駐車場・駐輪場が不足している 20. 結束力が強くイベント等の活動ができない
9. 商業地としての運動性に欠ける 21. 中心組織や中核となる人材が少ない
10. 周辺に立地した大型店等に流出している 22. その他 ()
11. 宣伝・PRが十分でない 23. 分からない

- (11) 役員会などの決定事項の伝達はスムーズですか (○は1つだけ)。

1. そう思う 2. どちらでもない 3. そう思わない

- (12) 商店街の役員の選出方法は適切ですか (○は1つだけ)。

1. そう思う 2. どちらでもない 3. そう思わない

8

(13) 所属している商店街が組織として抱える問題点として○をつけてください。(○は3つまで)。

- | | | |
|---------------|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 会員の減少 | 8. 商店街の将来ビジョンが持たない | 12. 会員の世代間の交流が少ない |
| 2. 未加入者の増加 | 9. 商店街活動に対する会員の意識・考え方に世代間差がある | 13. 会員の意識・考え方に世代間差がある |
| 3. 役員の高齢化 | 10. 会員の交流や情報交換の機会が少ない | 14. その他 () |
| 4. 役員人材の不足 | 11. 若い会員の意見が反映されにくい | 15. 特になし |
| 5. 財源の不足 | | |
| 6. 活動の低迷 | | |
| 7. 共同事業のマンネリ化 | | |

(14) 所属商店街全体の発展のために必要と思うことは、次のうちどれですか。(○は3つまで)。

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1. 不足業種を補う | 12. 情報発信を促進する |
| 2. 空き店舗・事業所の解消を図る | 13. 観光客や外国人客向けの商品等の充実や接客技術の向上を図る |
| 3. 核になる店舗・事業所を誘致する | 14. 地域住民や近隣事業所向けの商品サービスを充実する |
| 4. ネットショッピングなど新たな販路を開拓する | 15. 商店街のイメージやブランド力の向上を図る |
| 5. イベント活動を活発にする | 16. 地域住民の憩いや活動の場をつくる |
| 6. 駐車場・駐輪場を整備する | 17. 地域の防犯や防災等の取組を強化する |
| 7. 歩道の拡幅や休憩所の設置をする | 18. 会員の結束力を強める |
| 8. 高齢者や子供などの関連施設を整備をする | 19. 地域の住民や団体等との連携を強化する |
| 9. 娯楽・文化スポーツ施設等の整備をする | 20. 近隣の事業所との連携を強化する |
| 10. 町並みや景観を整備する | 21. その他 () |
| 11. 史跡、運河等の地域資源の活用を促進する | 22. 特になし |

(15) 2020年オンラインピック・パワリングピックの東京開催が決定しましたが、商店街として、オンラインピック・パワリングピックに向けた取組や準備を進めるべきと感じていますか。(○は1つだけ)。

- | | | | |
|----------|------------|--------------|-----------|
| 1. 感じている | 2. やや感じている | 3. あまり感じていない | 4. 感じていない |
|----------|------------|--------------|-----------|

(15-1) どのような準備や取組が必要と感じていますか。(○は3つまで)。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 国内外からの観光客向けの商品・メニュー・サービスを開発する |
| 2. 国内外からの観光客向けのイベントを企画する |
| 3. 外国語対応などの接客技術向上を図る |
| 4. 外国人客対応のための外国人スタッフ・ボランティアを確保する |
| 5. 観光客向けの宣伝・PRを実施する |
| 6. 町並みや景観を整備する |
| 7. 駐車場・駐輪場を整備する |
| 8. 歩道や休憩所などを整備する |
| 9. その他 () |
| 10. 特になし |

(16) 将来、所属する商店街がどのような街になって欲しいですか。(○は3つまで)。

- | |
|------------------------|
| 1. 魅力的な店が多く集まっている街 |
| 2. イベント等が盛んで多くの人が集う街 |
| 3. 街並みや景観が整備されている街 |
| 4. 観光地化が進み来街者が多い街 |
| 5. 公園や文化施設等の都市施設が充実した街 |
| 6. 高齢者や子供などが集う人に優しい街 |
| 7. 住宅中心の静かで生活環境の良い街 |
| 8. バス、鉄道など道路・交通環境の良い街 |
| 9. 行政機関や銀行、事務所等が集積する街 |
| 10. その他 () |
| 11. 特に希望はない |

区内の商店街振興に対するご意見をお聞かせください。

ご協力ありがとうございます。